

2024年2月8日

報道関係各位

「京都世界水大賞 2024 年受賞団体が決定しました！」

○特定非営利活動法人 日本水フォーラム（認定 NPO 法人、東京都中央区、代表理事：竹村公太郎）は、京都市及び世界水会議（仏 NGO、WWC：World Water Council）と共に、「京都世界水大賞 2024」を実施しています。公募及び審査の結果、今回の大賞受賞団体は、**インドネシアの団体「Youth Sanitation Concern」（ユースサニテーションコンサーン）**に決定しました。

○授賞式は、2024年5月、第10回世界水フォーラム（インドネシア・バリ）の会場にて執り行い、受賞団体に賞金として200万円を贈呈します。

なお、大賞は発展途上国の将来に資する水問題解決に向けて精力的に取り組む優れた草の根団体を顕彰することで、草の根活動の質の底上げを期待するとともに広く世界に発信することで草の根活動の重要性を訴えていくことを目的としています。

【公募・受賞団体等について】

募集期間：2023年6月1日～2023年9月15日

応募件数：30カ国 70件

受賞団体：Youth Sanitation Concern（ユースサニテーションコンサーン）
／ランブン州バンダールランブン地区（インドネシア）

大賞賞金：200万円

協賛企業：旭酒造株式会社、株式会社島津製作所

選定理由：今回の選考では、「文化」と「コミュニティ」に寄与し、持続可能な活動であるかという点で審査を行いました。そして、京都世界水大賞選定委員会（京都市、日本水フォーラム及び世界水会議により構成）による審査の結果、コロナ禍という衛生に関して難しい局面の中、地域のインフラ整備（公衆トイレ）を行い、周知キャンペーンを通じて地域住民へ衛生習慣を定着させたこと、及びプロジェクト実施後に地域住民が連携して施設を適切に管理したことが評価され、インドネシアの団体 Youth Sanitation Concern」が大賞に選ばれました。



プロジェクト実施地域 位置図



衛生習慣に関する子どもへの周知活動



プロジェクト実施後のトイレ

※世界水フォーラムとは

- ・世界中の水に関する関係者が一堂に集い、水に関わる様々な問題への対処について議論する場。
（参加者：各国元首・閣僚級を含む政府機関、国際機関・企業・NGO等）
- ・3年に1度、国連「世界水の日」（3月22日）前後に開催

■主催：WWC（世界水会議）及び開催国



■この資料に関するお問合せ先：日本水フォーラム 常宗・鈴木・福田・天野（03-5645-8040）
kyoto-waterprize@waterforum.jp